

中2

英語

ポイント

名前 _____

不定詞(形容詞的用法)

_____ 月 _____ 日

まとめ 不定詞(形容詞的用法)

中2 標準

名詞のあとに〈to + 動詞の原形〉を置くと、「～するための…」 「～すべき…」のように、その名詞を後ろから説明できる(形容詞的用法)。

基本

I want something to drink.

私は何か飲むものがほしいです。

名詞を説明

I have a lot of homework to do.

私はする宿題がたくさんあります。

疑問文

Do you have anything to eat?

あなたは何か食べるものがありますか。

否定

Ken has nothing to say.

ケンは言うことが何もありません。

ポイント1

〈名詞 + to + 動詞の原形〉で、「～するための…」 「～すべき…」のように名詞を後ろから説明する。

ポイント2

something・anything・nothing のあとにもよく使う(肯定文は something、疑問文・否定文は anything)。nothing to ～ は not … anything to ～ と同じ意味。

ポイント3

to のあとの動詞の目的語は、説明される名詞なので、もう一度置かない(× a book to read it)。

ポイント4

形容詞は名詞の前に置く(an easy book to read)。ただし something などには something + 形容詞 + to ～ の順(something cold to drink)。

例

(1) I have a book.

→ I have a book to read.

I have a book to read.

名詞(book)を後ろから to ～ で説明する

(2) I want something to drink.

→ I want something cold to drink.

something cold to drink

something のときは、形容詞を後ろに置く

